

## 最強の投資手法「スパンモデル」「スーパーボリンジャー」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、「日足スーパーボリンジャー」と「週足スーパーボリンジャー」に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足や週足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 7 月 7 日終値時点での判断です。内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。(尚、本レポートでは、スパンモデルに関するレポートは省略している点、ご了承ください)

さらなる詳細分析やその他の通貨ペアの分析・解説(リアルタイム動画解説を含む)は、こちらをお勧めします。「マーフィーの有料メルマガ&掲示板」 <http://www.eagle-fly.com/mur/>

### ■ドル円

#### 1) 日足スーパーボリンジャー

<<大局観>>

本格上昇トレンド

<<分析>>

遅行スパンは陽転しており、ドル買い優勢を示しています。

日足終値が+1ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断します。一方、日足終値が同ラインの下方で引けると、調整の反落局面入りする可能性が高まります。尚、バンド幅の拡大傾向が続くかぎり、ドル本格上昇トレンドが継続する可能性が高まります。

#### 2) 週足スーパーボリンジャー

<大局観>

ドル上昇バイアスを伴ったレンジ相場

<分析>

遅行スパンはローソク足に絡んで推移しており、引き続き、レンジ相場を示しています。週足終値は、依然として、センターラインの上方で引けており、本格的な調整の戻り上昇局面にあります。目先、+2のラインとセンターラインの間での、ドル上昇バイアスを伴ったレンジ相場と判断します。尚、遅行スパンは、横ばい傾向となっているローソク足の影響を受けて、引き続き、レンジ相場を示唆しており、長期的にも、レンジ、往来相場となる可能性が高いことを示しています。

## ■ユーロドル

### 1) 日足スーパーボリンジャー

<大局観>

本格上昇トレンド継続中

<分析>

遅行スパンは陽転継続しており、引き続き、ユーロ買い優勢を示しています。日足終値が+1のラインの上方を推移するかぎり、ユーロ本格上昇トレンドと判断します。一方、同ラインの下方で引けると、調整の反落局面入りする可能性が高まります。

### 2) 週足スーパーボリンジャー

<大局観>

ユーロ本格上昇トレンド継続中

<分析>

遅行スパンは、陽転継続しており、ユーロ買い優勢を示しています。週足終値が+1のラインの上

方を推移し続け、バンド幅の拡大傾向が続くかぎり、引き続き、ユーロ本格上昇トレンドと判断します。尚、週足終値が+2のラインと+1のラインの間を推移しており、依然として、巡航速度の本格上昇トレンドとなっていることが見てとれます。

## ■ユーロ円

### 1) 日足スーパーボリンジャー

#### <大局観>

本格上昇トレンド継続中

#### <分析>

遅行スパンは陽転継続しており、ユーロ買い優勢を示しています。日足終値が+1のラインの上方を推移するかぎり、ユーロ本格上昇トレンドと判断します。一方、同ラインの下方で引けると、調整の反落局面入りする可能性が高まります。

### 2) 週足スーパーボリンジャー

#### <大局観>

本格上昇トレンド継続中

#### <分析>

遅行スパンは陽転継続しており、ユーロ買い優勢を示しています。週足終値が+1のラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断します。

## ■豪ドル円

## 1) 日足スーパーボリンジャー

### <大局観>

本格上昇トレンド継続中

### <分析>

遅行スパンは陽転してきており、豪ドル買い優勢を示しています。日足終値が+1のラインの上方を推移するかぎり、豪ドル本格上昇トレンドと判断します。一方、同ラインの下方で引けると、調整の反落局面入りする可能性が高まります。

## 2) 週足スーパーボリンジャー

### <大局観>

上昇バイアスを伴ったレンジ相場

### <分析>

遅行スパンは、ローソク足に絡んで推移しており、レンジ相場を示しています。尚、週足終値がセンターラインの上方で引けており、本格的な調整の戻り上昇局面と読め、バイアスは豪ドル高方向であり、+2のラインを目指す格好となっています。目先、+2のラインとセンターラインの間でのレンジ相場と判断します。

## ■ポンド円

## 1) 日足スーパーボリンジャー

### <大局観>

ポンド本格上昇トレンド

### <分析>

遅行スパンは陽転継続しており、引き続き、ポンド買い優勢を示しています。日足終値が+1のラインの上方を推移するかぎり、ポンド本格上昇トレンドと判断します。一方、同ラインの下方で引けると、調整の反落局面入りする可能性が高まります。

## 2) 週足スーパーボリンジャー

### <大局観>

レンジ相場継続中

### <分析>

遅行スパンは、ローソク足に絡みつつも陽転してきており、ポンド買い優勢を示しています。目先、+2のラインとセンターラインの間でのレンジ相場と判断します。

#### ■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<http://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試しください。

#### ■「無料メルマガ」のお知らせ

<http://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。